



仙台泉ロータリークラブ 三浦 一 会長  
50<sup>th</sup> Anniversary! Serve more, grow further



Rotary  
S A A 野村佳生会員

**【会務報告】** 菊地 幸二幹事

RI会長ならびにRI理事会に代わり、ジョン・ヒューゴ事務総長より 松田PGのご逝去に際しお悔やみ状拝受  
RI日本事務局様より 財団室二ユース拝受 (2022年 1月号)

RI会長杯ワールドゴルフ大会日本事務局様より RI 会長杯ワールドゴルフ大会のお知らせ拝受  
2/14~2/20の間に個々開催 (世界中で仮想分散形式で開催)

全国インターアクト研究会 委員長 辰野克彦様より 第9回全国IA研修会WEB開催のご案内拝受  
4/24 (日) 14時~16時半

一般社団法人泉青年会議所様より 新年式典のご案内拝受 2/3(木)18時~仙台銀行ホール

ガバナー事務所様より ロータリーレートのお知らせ拝受 1月: 1ドル115円

京都洛東・仙台・仙台東・仙台西RC様より 会報拝受

仙台泉RC第6回臨時理事会報告



**【乾杯の挨拶】** 菅原 裕典ロータリーコーディネーター

年頭の挨拶 三浦 一 会長



会員の皆さん方に於かれましては、健やかなる新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。皆様のお陰を持ちまして、会長就任以来なんとか半分の任期を務めることが出来ました。改めて御礼申し上げます。会長になってから1週間がとにかく早いです。振り返りますとアツという間の半年であったと実感しております。

歴代の会長が仰っていたのは本当だったとつくづく感じております。

第1回例会は、正に年度スタートの7月1日から始まり、最初の会長挨拶は凄く緊張したことを覚えております。7月は1年間延期されたオリンピックが開催され日本勢が大変活躍いたしました。また、熱海では大雨による土砂災害が発生し甚大な被害がもたらされました。この頃からじわじわとコロナ感染症の第5波が押し寄せてきた時期でもありました。

8月は、第一例会で杼窪ガバナー補佐を迎えてクラブ協議会を開催。8月はこれを最後に皆様と直接お会いすることが出来なくなりました。まんえん防止、緊急事態宣言の発出より、ガバナー公式訪問は急遽ズームでの開催となり、楽しみにしておりました楽天眼観戦はやむなく中止。約2か月間はリモート例会となり、運営とプログラム編成の難しさを痛感した時でもありました。改めて中嶋パスト会長と金子直前会長のご苦勞を理解したことを記憶しております。8月中には宣言下ではありましたが、手をつなぐ親の会さんと規模を縮小してですが大根の種まきを行いました。

また、この間の9月2日に今年度最初の新入会員であります、梅津晋一さんの入会式をオンラインで開催。ご本人も戸惑われたと思いますが、私も戸惑いました。時節柄とはいえ賑々しく出来なかったことを改めてお許しいただければと思います。それから金沢香林坊RCとのズームミーティングを行い、互いの状況や今後について意見交換を致しました。また、リモートでのFSM開催で皆様と乾杯しながらの例会は、あの時期はリアルでの飲み会が出来ない状況でしたので、リモートとは言え大変楽しいものでした。また、その時に行いましたグループに分かれてのディスカッションは、RLIでも採用している方式を我がクラブでも実践でき、とても有意義でありました。リモート例会の時期では、殊の外、堀越委員長と野村委員長がとても頼もしく改めて我がクラブは人財の宝庫であると実感しました。

10月に入り、ようやく宣言解除となり、リアルでの例会開催が出来るようになり、約2か月ぶりで皆様とお会いできた時は本当に嬉しく、なにか久しぶりに生身の人間のオーラを感じた思いでした。東洋館での「芋煮会」では会員の皆様と大いに盛り上がりました。この時は、当たり前とと思っていたことが当たり前になることへの有難さをつくづく感じたときでもありました。そして恒例の3クラブ合同例会も無事に開催することが出来ました。まあまあ寒い中、体育館でのプロレス観戦は体に堪えるものがありました。奉仕活動として、ポリオチャリティーコンペへの参加とふーどばんく AGAINへの奉仕活動を行いました。どちらもえらい寒かったことが記憶に残っております。

また世の中では岸田総理大臣が誕生し新たな内閣が発足しました。コロナ感染症が落ち着きを見せていることもあり、少し明るい展望を期待した時でした。11月になり今年度3番目の新入会員として佐藤宏樹さんをお迎えし、手をつなぐ親の会さんとの大根収穫もコロナ前と同様の規模で開催。

泉区秋の一斉清掃では沢山のメンバーで参加をし、本来の奉仕活動が出来ていることを実感いたしました。しかし、その月は大変悲しい出来事が起きてしまいました。私自身も心より尊敬する松田パストガバナーがお亡くなりました。50周年式典では実行委員長としてご挨拶をいただくお姿を浮かべておりましたが、叶わぬことになってしまいました。痛恨の極みです。

12月は、通常総会では次年度の役員・理事も決まり、ノミニーも承認され、次への流れがスムーズに進んでいきました。また50周年実行委員会の各部会では、暮れの忙しい時期にも関わらずそれぞれが活発に打ち合わせを行っていただき準備が着々と進められ、その様子を見て我がクラブは本当に頼もしいメンバーが揃っているなど、今更ながら関心をしておりました。12月最終例会では、2年ぶりにご家族の参加人数を制限することなく、クリスマス家族例会を賑やかに無事に開催することが出来ました。

半年間を振り返ってみますと、会長職を務めることができますのも、すべて会員の皆様方のお陰と改めて感謝を申し上げます。特に先輩方には、この頼りない私をいつも温かい目で見守っていただいていることを重々承知しております。ありがとうございます。残る任期では、50周年事業が目白押しとなっております。特にこの3か月間はある意味、息つく暇もないくらいになるのではないかと改めて気を引き締めております。

それから、自ら掲げた3つのテーマ「10名の会員増強」「財団への寄付金」「公共イメージアップ」につきましては、皆様からご協力をいただいているものの未だ目標が未達であり、更に努力を重ねていかなければならない状況です。残る任期に於きましても一生懸命に職責を全うする所存ですので、どうか会員皆様のお力添えをお願い致しまして年頭の挨拶と致します。ご清聴ありがとうございました。



## 年頭の挨拶 菊地 幸二幹事

三浦会長が掲げております、「創立50周年を迎えて もっと奉仕をしてさらに成長しよう」をテーマに3つの重点項目と、更に50周年事業で「これまでの感謝、未来への希望」を基本コンセプトとして、これらの事業の実現に向けて取り組んでまいりました。上半期を振り返りますと、様々な事業や行事がありました。

年度当初はコロナ感染者数も落ち着いており、通常の例会でスタートできましたが、お盆が過ぎたあたりから感染者数が増え、その後まん延防止等重点措置や緊急事態宣言等の発令により、やむを得ずオンラインでの例会となりました。その間、楽天の野球観戦や観月会の中止など例年通りの運営にはなかなかありませんでした。その中でもガバナー月信に掲載されました二つの例会が印象深い例会でした。

8/19のガバナー公式訪問ですが、まん延防止等重点措置期間中でしたので、今年度地区内初のオンラインでの実施となり、中嶋会長年度、金子会長年度で培いましたノウハウをもって躊躇なく開催できたことは、大変嬉しく思うところでもありますし、又、その際はイレギュラーにも拘らず多くの会員の皆様に参加頂き、さすが仙台泉RCだとクラブの一体感を改めて感じさせて頂きました。

又、10/7に地区のR A ・ R Y L A 委員会早坂委員長と仙台南 R A C 幹事の和田夏歩さんをお招きしての例会です。R A C の意義や現役の方のローターアクターの和田さんの卓話をお聞きし、R A の活動と経験を通じての学びをお話いただき、青少年育成に寄与するのかが学ぶことができ、R A C 設立に向けクラブ内の意識の高揚と地区との繋がりを持たせたことは、その後の準備過程におきまして親しくご助言を頂く良いきっかけとなりました。

財団への寄付は、諸先輩方が積み重ねてこられた実績と、更なる寄付を心から尊敬と敬意を表しますとともに感謝申し上げます。今後も引き続き宜しくお願い致します。

今年度は、7/1が初例会、6/30が年度納めの最終例会と、例会に始まり例会で終わるという50周年に相応しい巡りあわせでスタートしました。例会を運営することの大変さを、幹事という立場になり痛感致しております。私が苦手とする「心配り、目配り」の大切さです。勿論例会のみならず、理事会や各委員会におきましても同様で、今年はプラスして周年事業もごございますので、大変勉強になり、又多くの機会を与えて頂いておりますことに感謝いたします。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

## 菅原裕典 仙台泉RC50周年記念実行委員長挨拶

50周年を迎えるにあたり、当クラブがRACを設立するのは素晴らしいことです。3/12の式典まで時間があるようではありません。皆が力をあわせ、それぞれの役割を果たさないとなりません。オミクロンの問題もあり、もしかしたら予定通りの式典ができないかもしれませんが、お客様をお招きするのですから、どういう形であれ、しっかりとした対策で臨み、安全に開催しなくてはなりません。皆で知恵を出し合い素晴らしい50周年を創り上げていきたいです。当初、実行委員長でした松田英一PGの代わりにはなりきれませんが、自分の役割を果たしてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 米山記念奨学会特別寄付積み立て

萱場・菊地・小池・斎藤(正)・沢崎・菅原・高橋・時・中嶋・堀越・前田・三浦(宏)・本木各会員 今回34,000円  
今年度累計 1,029,000円

## ニコニコBOX

三浦 一 会長 明けましておめでとうございます。本年もご協力のほど宜しくお願い致します。  
鷺尾光男会員 明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。  
以下同意文にて 市川・梅津・及川・大垣・小野寺・加藤・金子・金子・鎌田(一)・鎌田(善)・萱場・菊地・小池・斎藤(正)・佐藤顕・佐藤浩・菅原・高松・照井・時・中嶋・三浦(宏)・堀越・前田・本木 各会員 今回 40,000円  
今年度累計 697,000円